入　院　診　療　計　画　書　　（腰椎椎間板ヘルニア摘出術）

患者氏名　　様　　説明日

病名　　（診断群分類:椎間板変性、ヘルニア）　　説明者

病棟　　病室

主治医　　病棟看護師長　　担当看護師　　が担当させていただきます

栄養管理　管理栄養士　　が評価させていただきます　　特別な栄養管理の必要性　☐ 有　☐無

現在の症状　☐なし　☐あり（　　）

	入院までに	入院日・手術前日	手術当日	術後1日目	2日目	3日目	4日目～9日目	10日目	11日目	退院後の注意点
日付										
食事		普通食です 21時以降絶食です	6時までは水分可です 6時以降は絶飲・絶食です	おかゆです	普通食です					
安静		自由です	手術後6時間で、コルセットをつけて歩けます(必要あれば歩行器を使います)	尿の管を抜きます			階段の上り下りが出来たら外泊可能です			疼痛や下肢の神経症状が再燃したり、増強する事があれば、早めに受診をしてください
清潔		シャワー又は身体を拭きます		ガーゼがついている期間は毎日身体を拭きます		ガーゼが不要になったらコルセットをつけた状態でシャワーが出来ます				
検査	手術前検査 MRIを撮ります			採血をします			採血をします		レントゲンを撮ります 退院していたら外来で撮ります	
処置				創からの滲出液がある時はガーゼ交換します						
注射			点滴をします							
のみ薬		鎮痛剤を飲みます								
リハビリ	評価をします			リハビリを開始します	リハビリ室にて腰痛体操を行います		階段昇降の訓練をします			
説明指導	入院の説明をします	手術前の説明をします　パンフレットでの説明をします ※入院時から退院支援看護師が、退院後の生活等を相談させていただきます			薬剤師が薬剤指導を行います	入浴指導をします	外出外泊指導をします	退院にあわせて退院指導をします		パンフレットをご参照ください
その他	内科受診があります コルセット作成をします									
目標	手術の為の準備ができる。			リハビリの必要性が理解できる	歩行できる	創からの浸出液がない			退院できる	

＜退院基準＞

シャワー浴ができる
階段昇降ができる

これを満たせば退院できます

総合的な機能評価	☐ 対象外	☐ 対象
日常生活動作	☐ 問題なし	☐ 要精査または要経過観察
認知機能	☐ 問題なし	☐ 要精査または要経過観察
気分・心理状態	☐ 問題なし	☐ 要精査または要経過観察

予定が変更になる場合もあります。不明な点は遠慮なくお聞きください

説明を聞かれた方（本人・家族）

福井総合病院